

民報 ゆうばり 「党後援会のつどい」開催 台風・地震等の自然災害に対策を!



統一地方選・参議院選を一年後に控え、9月8日日本共産党清水沢地区後援会のつどいが14名の参加で開催されました。

世話人の滝口光男さんの挨拶のあと、早速『安倍政権を笑い飛ばす(とことん共産党 松本ヒロ出演)』のDVDを観ました。「ユーモアたっぷり」に憲法の話をするヒ

「後援会のつどいでー 安倍政権を笑い飛ばす」



ロさんは少し早口であったが、憲法のエキスが楽しく伝わった」という感想の他、「軍事教練に明け暮れた自らの戦時中の体験が、憲法を学習することのよ

道庁等85自治体も 不適切な会計操作 なぜ夕張だけが?

「ことなどが参加者の感想として語られました。」

若千の休憩の後、くまがい市議より市政報告を受けました。特に話しの中で、「財政の破綻がおおやけになった当初、いわゆるジャンプ方式と言われる不適切な会計処理がマスコミなどの槍玉に上が

ったが、このよ手法は、道や全85の自治体でも行われていて、道などは現在でも行っている」といふ指摘が、「なぜ夕張だけが...」という声がありました。(裏面に続く)

未明の大地震に大きな不安 「電気・情報はいつ来る?」

夕張では8月5日台風の通過で強風が吹き荒れ、電柱やビニールハウス等に被害を受けた翌日、6日午前3時8分に震度4の地震が起きました。

被害の大きかった胆振・厚真町近隣で死者36名、他地域の5名合わせて全道では41名の犠牲者が出ました。悲しいことです。心よりお悔み申し上げます。

夕張も7日の夜遅くには、ほぼ全域で電気が復旧しましたが、不安な2夜を過ごしました。

7日午後には、くまがい桂子市議が、携帯電話などの充電・無料入浴・無料カレーライス・電気の復旧状態・水道などの情報を市議会レポートとしていち早く後援会員などに伝えました。

ライフラインがどうなっているのか、どこのガソリンスタンドが営業しているのか、どこの店が営業し、どこの病院が診療しているのか、電気の復旧のめどなどの情報を、公的機関がいち早く市民に伝える必要があるのではないのでしょうか。

消防車が、市内をまわって、電話回線が復旧していないこと、火事などの注意を広報活動していましたが、夕張は防災無線も市内放送設備もありません。ラジオやインターネットでは、市内の状況がよくわかりませんでした。一部の地域で水道の断水があり、行政で給水活動をしていました。

地震大国日本、今回の胆振東部地震からの教訓として、今後こうした自然災害に向けて情報伝達も含めた対策について、日頃から十分備えていく必要があるのではないのでしょうか。

2016年南スーダンに派遣された自衛隊員は...

●自衛隊員は
思ってもなかなか
口に出せません！

不眠や音への恐怖心
10次隊 成果報告で再帰

南スーダン派遣隊員に心の不調

韓国

さらに、参加者の医療・交通・子育て・教育などに関する意見に対して、住民自治の基本は、このよ
うな住民の生の声を幅
広く聞くことであ
り、今日のつどいも
そういう場の一つと
して位置づけ、今後
も市内各地で行うこ
とを確認しました。

また、南スーダン
に派遣された陸上自
衛隊の心の不調の問
題が報道されていた
が、実際の宿营地施
設が被弾しており、
そのことが隠されて
きたことについて、
最近報道があったが、
大きく取り上げられ
ていないこと。

また、昨年10月の
衆議院選挙では、改
憲阻止勢力が31議

昨年10月の衆議院総選挙では...
増えたのは改憲阻止勢力の立共社(+31)

	前回	今回
自民党	284	284
公明党	34	29
自公	318	313
希望	57	50
維新	14	11
維新	71	61
日本会議含む改憲勢力	389	374
立憲	15	55
共産	21	12
社民	2	2
立共社(改憲阻止勢力)	38	69

良談会

でも、残念ながら...

席増やしたが、残念ながら
岡山衆議の議席を失ったことなどを報告し、市民と野党が協力して、憲法と暮らしを守る議席をもっと増やしましょうと訴えました。

最後に、「あまりにも稚拙な安倍政権の政治手法に怒りを通り越して、あきれ笑いしかないと内容でしたが、来年は統一地方選・参議院選の年でありこの笑いを再び怒りかえて、来年の二つの選挙で共産党の躍進を勝ち取るう」という思いを共にし、つどいを終えました。

くずさんの
夕張歴史散歩(95)

明治維新「堀基」と北炭 ⑥ 12

北海道開発使の目玉として官業で始
った幌内炭鉱と鉄道運輸は、ようやく
会社に払下げされ、1889年(明治22
年)11月18日「北海道炭礦鉄道会社」(北
炭)が誕生したのです。

北炭への払下げの条件は

では、この払下げの条件はどうだったのか。
幌内炭山と鉄道で併せて35万2,318円の価格で10年
間の年賦。しかも8年間は、道庁から年五分の利子が保証さ
れており、利子補給というおまけつきの優遇です。

また、官営当時から使役していた空知監獄の囚徒約10
00人の借用も、許可されています。

更に、別に新たに発見された夕張の鉱区約六三〇万坪の
試掘も許可されています。夕張炭鉱の始まりです。

藩閥による国有財産の略取

創立以来、幌内炭山と鉄道を中心に229万円を投じて
きた官営事業は、右に見るように至れり尽くせりの好条件
で、北炭に払い下げられたのです。しかも利子補給された
金額は、1896年(明治29年)に打ち切られるまでに1
21万円と膨大なものになっています。

ここに北海道開拓に名を借りて、当時道庁を牛耳ってい
た薩摩藩閥が展開した、国有財産と税金の略取が成功した
のでした。しかし、

上手の手から水が

堀基は、1892年(明治25年)夕張炭鉱や空知太にい
たる鉄道路線の建設にあたって、その分岐点を変更しまし
た。ところが、その計画変更を道庁の許可を得ずに着工し
てしまったのです。これが大問題になるのです。



「堀基」
写真：「北炭七十年史」より



命のメモ
島山和也「かけある記」
前衆議院議員
島山 和也

いまだ大地震の影響が続いています。停電など
で苦勞や不便を強いられた方も多かったのでは
ないでしょうか。何でもあるような札幌市で食料
が手に入らなかつたり、集荷・出荷することがで
きず酪農家での生乳廃棄なども起きました。

大地震は一瞬にして、多くの方の人生を変えま
した。厚真町で土砂崩れの現場へ行くと、生活用
品が散乱したまま。宮坂尚市朗町長は「昨夜まで
いっしょにご飯を食べていた家族が」と話したと
たん、言葉を詰まらせました。その後の避難所
は、女性から「今日、(土砂崩れの現場から)見
つけてもらいました」と話されました。私は返す
言葉が出てきませんでした。

いっしょに町内をまわった伊藤富志夫町議は、
いつもポケットに一枚の紙を入れていました。地
震が発生した時から取り続けたメモでした。初め
に発表された安否不明者数、避難所の情報などが
書かれていて、私は心の中で「命のメモ」と呼ぶ
ことにしました。どれだけ伊藤町議の励ましに救
われた方がいたのでしょうか。

どの町でも日本共産党の議員が走りまわって
いる姿が頭に浮かび、私も無我夢中で各地をまわ
りました。日が経つにつれ要望もかわり、元氣だ
った方も疲れが出ています。きめ細かい支
援が欠かせません。私も道や国へ反映させます。
お気づきのことがあれば、日本共産党へご相談く
ださい。

札幌へ戻るとき、きれいな夕焼けが見えた日が
ありました。明日は今日より、いい日であります
ように。